



第58回 近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会

競 技 注 意 事 項

1 競技規則について

- (1) 本大会は、2025年 公益財団法人 日本陸上競技連盟競技規則及び本大会申し合わせ事項により実施する。
- (2) 本大会は、WRk 対象競技会とする。ただし、リレー種目と投てき種目については WRk 対象競技会としない。
- (3) 【TR4. 4】(参加の拒否)のうち【TR4. 4. 2】は本大会では適用しない。ただし【TR4. 4. 3】については適用する。
- (4) 競歩競技において、主任（JRwj）が最後の100m で、それまでのレッドカードの枚数に関わらず失格にすることができる。
- (5) 審判長および競技役員はいつでもシューズチェックをすることができ、競技者はその指示に従わなければならない。明らかに規則・規程違反のシューズや疑わしいシューズは、チェックや回収の対象になることがある。競技後にシューズの違反が認められた場合は、審判長が「失格」と判断し、記録が取り消される場合がある。

※競技用靴・靴底厚さ表

種目	靴底最大の厚さ	要件備考
トラック種目 ハードル種目 障害物競走	20mm スパイクシューズ または ノン・スパイクシューズ	競技場内で行う競歩競技の靴底の厚さは道路競技と同じとする
フィールド種目	20mm	全跳躍種目で、靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない。(前足の中心は、靴の内部の75%にある靴の中心点。踵の中心は、靴の内部の長さの12%にある靴の中心点)。
道路競技 (競走、競歩)	40mm	

※その他詳細、WA 承認靴リストについては、<https://certcheck.worldathletics.org> を参照すること。

2 練習について

- (1) 本競技場・補助競技場以外での練習は、すべて禁止する。
- (2) 練習の時間帯については下記の通りとする。

	本競技場	補助競技場
9月18日(木)	13:00 ~ 17:00	13:00 ~ 17:00
9月19日(金)	7:30 ~ 8:30	7:30 ~ 17:00
9月20日(土)	7:30 ~ 8:20	7:30 ~ 17:00
9月21日(日)	7:30 ~ 8:20	7:30 ~ 14:00

- (3) 本競技場での練習は、トラック・跳躍種目とする。補助競技場を含め競技場備え付けの用具を使用すること。ゴムチューブ・ミニハードル・ラダー等を使用してのスピード練習は禁止する。
- (4) 補助競技場のフィールド内ではスパイクシューズ・ミニハードル・ラダー・シートの使用を禁止する。
- (5) 投てき練習は、競技場の内外を問わず一切禁止する。ただし、投てき専用サークルでのフォーム練習等は認める。(投てき物の使用は一切認めない)
- (6) 練習会場での練習は事前に注意事項を確認し遵守するとともに、必ず競技役員の指示に従うこと。

3 招集について

- (1) 招集所は、第4 ゲート外側に設ける。
- (2) 各種目の招集開始時刻・完了時刻は、プログラムの競技日程欄に記載されている。
- (3) 携帯電話・スマートフォン・タブレット等の電子通信機器は、招集所内・競技エリア内に持ち込まないこと。
- (4) 招集の手順
 - ① 競技者は、招集開始時刻までに招集所で待機し、競技者係の点呼を受ける。その際、アスリートビブス、競技で使用するシューズの確認を受ける。
 - ② トラック種目は、競技者係の点呼を受け、同時に腰ナンバーを受け取り、両腰のやや後方につけること。
 - ③ 代理人による招集の点呼は認めない。ただし、同日に2種目以上にわたって同時刻に出場する競技者は、第1種目の招集開始時刻までに、本人が所定の「多種目同時出場届」(用紙はプログラム巻末)を競技者係へ提出し、併せて招集を受けることができない種目の点呼(アスリートビブス、競技で使用するシューズの確認)を受けておくこと。
 - ④ 招集完了時刻に遅れた競技者は、出場する意思がないものとみなし処理する。



第58回 近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会

(5) リレー種目について

- ① 「オーダー用紙」は、各ラウンド(予選・準決勝・決勝)ともに、その種目の第1組目の招集完了時刻の1時間前までに競技者係(招集所)へ提出すること。プログラム巻末の用紙に、必要事項を記入のうえ提出すること。「オーダー用紙」の提出がない場合は、出場する意思がないものとみなし処理する。
 - ② 出場メンバー全員が点呼を受けること。ただし、他種目に出場している場合は、上記(4)③に準ずる。
 - ③ 4×400mの第2・3走者は、次走者の待機順を明確にするため、右腰に腰ナンバーをつける。
 - ④ ユニフォームは同型・同色を原則とする。形状は統一する必要はないが、デザイン・配色は統一すること。
- (6) 男子5000m・3000mSC・3000m競歩と、女子3000m・3000m競歩は別ビブスを使用する。
- (7) 招集所から競技場所への移動は、競技者係の誘導に従うこと。
- (8) やむなく欠場する場合は、招集開始時刻までに「欠場届」を招集所へ提出すること。
用紙はプログラム巻末の所定の用紙を使用すること。

4 競技進行について

(1) 番組編成及びラウンドの通過について

- ① トラック競技の予選のレーン順、および跳躍競技・投てき競技の試技順は、すべてプログラム記載左側に示された番号順とする。なお、準決勝以降の組み合わせは、すべて番組編成員がおこない、電光掲示板で発表するとともに、athleteranking.comに掲載する。
- ② トラック競技における次のラウンドへの進出者について
(ア) (+α)を決めるとき、その最下位で同タイム(1/100単位)が出た場合、写真を拡大して1/1000秒単位で優劣の判定をする。
 - ・レーンに余裕がある場合 : 同タイム(1/1000秒単位)の選手の出場を認める。
 - ・レーンに余裕がない場合 : 本人または代理人により抽選する。
(イ) 同着により着取りによる進出者が増えた場合は、(+α)での進出者数を減らす。
- (ウ) オープンレーンを使用する種目(800m含む)は、同タイム(1/1000秒単位)の競技者は、全員次のラウンドに進める。

(2) 競技について

- ① 競技結果については、場内アナウンスと電光掲示板で発表するとともに、athleteranking.comに掲載する。なお、競技結果が場内アナウンスされた時点を正式発表とする。
- ② 当該種目出場競技者以外は、競技エリア内に立ち入ることはできない。
- ③ スパイクのピンの本数は、11本以内とし、長さは9mm以内のものを使用すること。ただし、走高跳・やり投については12mm以内とする。また、先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm四方の定規に適合しなければならない。
- ④ アスリートビブスは、配布された大きさのままで、ユニフォームの胸部と背部につけること。ただし、跳躍競技に出場する競技者は、胸部または背部だけでもよい。
- ⑤ 不正スタートについては、一度の不正スタートでもその責任を有する競技者は失格とする。
- ⑥ トラック競技の短距離種目では、競技者の安全確保のため、フィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーン(曲走路)を走ることに注意すること。
- ⑦ 4×100mのマーカ―は、主催者が準備し、競技前に各コーナーで出発係が配布する。競技終了後、必ず自チームのマークを前走者が取り除くこと。
- ⑧ フィールド競技において、近接の観客席に「コーチ席」を設けるので、競技者への助言はすべてコーチ席からおこなうこと。
- ⑨ 競技区域内(招集所内を含む)に携帯電話、スマートフォン、タブレット等の電子通信機器を持ち込むことはできない。また、競技エリア内で助力を与えたり受けたりしている競技者は失格の対象となる。ただし、フィールド競技に出場している競技者が、それ以前の試技の映像を見るために、コーチ席から録画再生機器等を手に取り、その付近で操作する場合に限り、競技区域内に持ち込むことを認める。ただし、通信通話機能を使用した場合は失格となる場合がある。なお、メインスタンドにおいて受け渡しする場合は、指定されたエリアでのみ認める。その際、事故等が起こらないようコミュニケーションをとりながら安全面には十分に配慮すること。また、事故等が起こった場合、主催者は責任を負わない。
- ⑩ 熱中症対策としての飲料や氷を受け渡す場合は、必ず競技役員の許可のもと、コーチ席から手渡すこと。
- ⑪ 競技場内での練習は競技役員の指示に従うこと。
- ⑫ フィールドについて
(ア) 競技場内の練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。投てき競技の練習は原則2回とするが、進行状況などにより回数の変更がある。跳躍競技については、下記を確認すること。
走高跳・・・試技順に足合わせ1回、公式練習2回
棒高跳び・・・試技順に足合わせ2回、公式練習2回(ゴムバーを使用する)



第58回 近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会

走幅跳・三段跳・・・公式練習2回

- (イ) 男女走幅跳はバックスタンド前ピットで行う。
1年生はBピット(スタンド側) 2年生はAピット(トラック側)で行う。
- (ウ) 三段跳の踏切板は、男子：12m00、女子：10m00に設置する。
- (エ) 跳躍種目、及びやり投の競技者は、助走路の外側(走高跳は助走路内)に主催者が用意したマーカ―を2つ置くことができる。また、サークルで行う投てき種目は、マーカ―を1つだけサークルの外側に使用することができる。使用することができるマーカ―は、競技役員が現地で渡す。
- (オ) 手拍子を求めることについては、TOP8以降(走高跳・棒高跳においては上位8名程度)に限る。
- (カ) 棒高跳用ポールの保管場所は、第3ゲート横倉庫に設ける。競技が行われている時間帯は、倉庫の外側のシャッターから出し入れすること。また、2日目は2年生女子のみの練習で、競技場内に入る際も同様に、外側シャッターから入退場すること。

(3) 走高跳・棒高跳のバーの上げ方は、下記の通り。

男子 走高跳	1年	(練習)	1m70	1m86	1m75-80-83-86	以後3cm ずつ	
	2年	(練習)	1m75	1m91	1m80-85-88-91	以後3cm ずつ	
女子 走高跳	1年	(練習)	1m47	1m56	1m50-53-56-59	以後 3cm ずつ	
	2年	(練習)	1m50	1m59	1m53-56-59-62	以後 3cm ずつ	
男子 棒高跳	1年	(練習)	3m10	3m80	4m50	3m20-40-60-70	以後 10cm ずつ
	2年	(練習)	3m50	4m00	4m50	3m60-80-4m00-10	以後 10cm ずつ
女子 棒高跳	1年	(練習)	2m20	2m80	3m40	2m30-40-50-60	以後 10cm ずつ
	2年	(練習)	2m50	3m20	3m80	2m60-80-90-3m00	以後 10cm ずつ

同記録による1位決定のバーの上げ下げは、走高跳2cm、棒高跳5cmとする。

5 競技用具について

- (1) 棒高跳用ポール・やり以外の競技用具は、競技場備え付けのものを使用する。
- (2) やりは競技場備え付けのものを準備するが、検査を受けて自己の物を使用してもよい。
その場合、出場競技者全員で共有できるものとする。競技終了後、競技場所または第2曲走路用器具庫で返却する。検査時刻は、競技開始時刻の80分前 から 60分前 までとし、第2曲走路用器具庫でおこなう。

6 抗議について

抗議は日本陸上競技連盟競技規則により、各府県監督(当該校顧問同伴)から、所定の手続きをとるものとする。

7 表彰について

- (1) 各種目3位(リレーは6位)までの入賞者を表彰する。成績発表後できるだけ速やかに受賞者席(メインスタンド1階中央ロビー)に集合すること。
- (2) 表彰式では以下の表彰をおこなうので当該校(者)は必ず参加すること。
 - ① 総合3位までに入賞した学校(男子総合・女子総合・学年別男子総合・学年別女子総合)
 - ② 男女各学年の優秀競技者
 - ③ 男女各総合優勝校の顧問・監督

8 一般的注意事項

- (1) 競技場の開門は、3日間とも7時30分とする。
- (2) テント、シート、横断幕、のぼりについて
 - ① メインスタンド・バックスタンドは、事前に各府県に割り当てられた場所を使用すること。
指定されている範囲を越えての場所取りは禁止する。
 - ② 競技場外の場所取りは、各府県で割り当てられた場所以外は一切禁止する。
 - ③ 競技場内に設営しているテント・シート等は毎日撤去し、持ち帰るか小さくまとめてその場所に置いて帰ってもよい。(破損、盗難等の責任は負わない)
 - ⑤ 横断幕は各府県で割り当てられた場所に設置すること。また、大会期間中設置したままでもよい。
 - ⑥ のぼりの設置は、各府県待機場所(メインスタンド・バックスタンド)の最上段とする。
- (3) 競技場スタンドには、立ち入り禁止区域を設けているので、立ち入らないこと。
- (4) スタンド・更衣室は常に清潔保持につとめ、ゴミ等は必ず持ち帰ること。
- (5) 折りたたみ椅子や大型クーラーボックス等、競技運営上や他の競技者に支障をきたす恐れのある物を競技エリアに持ち込むことは禁止とする。



第58回 近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会

- (6) 競技エリア及び補助競技場内での日傘の使用は周囲の安全に留意して使用すること。
- (7) 競技中に起こったケガについては、本部の医務室で応急処置のみおこなう。
- (8) フィニッシュ後のスタート地点への移動等は、競技役員の指示に従うこと。また、通行禁止や使用禁止の表示のある場合は、厳守すること。
- (9) 貴重品・荷物類は各自で管理し、盗難等に充分注意すること。
- (10) 落雷の危険があると判断された場合やJアラートが発令された場合、WBGT（暑さ指数）が31を越えた場合、競技を中断することがある。
- (11) 個人情報の取り扱いに関して
 - ①本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用しない。
 - ②参加申込書により、上記①の取り扱いに承諾を得たものとみなし、氏名・学校名・学年・記録を紹介する。また、本大会が認めた報道機関にも公表する。入賞者は報道機関の取材を受けることがある。
 - ③本大会が認めた報道機関が撮影した写真が、新聞・大会報告書・ホームページ等で公表されることがある。



第58回 近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会

近畿ユース 練習場所についての注意事項とお願い

紀三井寺公園陸上競技場（本競技場・補助競技場）

1. 練習について

(1) 本競技場・補助競技場以外での練習は禁止とする。

(2) 練習時間は、下記の通りとする。

	本競技場	補助競技場
9月18日（木）	13：00～17：00	13：00～17：00
9月19日（金）	7：30～8：30	7：30～17：00
9月20日（土）	7：30～8：20	7：30～17：00
9月21日（日）	7：30～8：20	7：30～14：00

(3) 本競技場での練習は、トラック・跳躍種目とする。補助競技場を含め、競技場備え付けの用具を使用すること。ゴムチューブ・ミニハードル・ラダー等を使用してのスピード練習は禁止する。

(4) 本競技場の芝生はBゾーン側半面のみ使用可能とする。W-upのjog・基本練習・動き作り等は芝生内で行うこと。

(5) 投てき練習は、競技場の内外を問わず一切禁止する。メディシンボール等の投てき物の使用も禁止する。ただし、投てき専用サークルでのフォーム練習等は認める。

(6) 練習会場での練習は事前に注意事項を確認し遵守するとともに、必ず競技役員の指示に従うこと。

(7) 練習会場の設定は、別紙「近畿ユース練習会場予定表」の通りとする。



第58回 近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会

近畿ユース 練習会場予定表 (紀三井寺公園陸上競技場)

9月18日(木) (前日練習)	本競技場 13:00~17:00	トラック	1レーン	400m以上のスピード練習
			2レーン	中長距離・競歩
			5~9レーン	短距離・リレー
			3レーン	女子400mH 5台
			4レーン	男子400mH 5台
			ホーム8レーン	女子100mYH 5台
			ホーム9レーン	男子110mJH 5台
	補助競技場 13:00~17:00	トラック	走幅跳2ビット(バック)	
			三段跳1ビット(メイン 【~15:00】 10m板 【15:00~】 12m板)	
			棒高跳1ビット(Bゾーン 【~15:00】 男子 【15:00~】 女子)	
			1レーン	400m以上のスピード練習
			2レーン	中長距離・競歩
			5~8レーン	短距離・リレー
			3レーン	女子400mH 5台
			4レーン	男子400mH 5台
			ホーム7レーン	女子100mYH 5台
			ホーム8レーン	男子110mJH 5台
	補助競技場 13:00~17:00	跳躍	走幅跳1ビット	
			三段跳1ビット(【~15:00】 12m板 【15:00~】 10m板)	
			走高跳1ビット	

9月19日(金)	本競技場 7:30~8:30	トラック	1レーン	400m以上のスピード練習
			2レーン	中長距離・競歩
			7~9レーン	短距離・リレー
			3~4レーン	女子400mH 5台
			5~6レーン	男子400mH 5台
		跳躍	走幅跳2ビット(バック)	
			棒高跳1ビット(Bゾーン 男子)	
	補助競技場 7:30~17:00	トラック	1レーン	400m以上のスピード練習
			2レーン	中長距離・競歩
			5~8レーン	短距離・リレー
			3レーン	女子400mH 5台 (7:45~9:50 13:05~14:05)
			4レーン	男子400mH 5台 (7:45~10:30 13:05~14:20)
			ホーム7レーン	女子100mYH 5台
			ホーム8レーン	男子110mJH 5台
	補助競技場 7:30~17:00	跳躍	走幅跳1ビット	
			三段跳1ビット(【~12:30】 10m板 【12:30~】 12m板)	
			棒高跳1ビット(【7:45~10:00】 女子 【12:00~14:00】 2年生男子)	
			走高跳1ビット(【10:00~12:00】 【14:00~17:00】)	



第58回 近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会

近畿ユース 練習会場予定表 (紀三井寺公園陸上競技場)

9月20日(土)	本競技場 7:30~8:20	トラック	1レーン	400m以上のスピード練習
			2レーン	中長距離・競歩
			3~9レーン	短距離・リレー
			ホーム6~7レーン	女子100mYH 5台
			ホーム8~9レーン	男子110mJH 5台
		跳躍	棒高跳1ビット(バック 女子)※2年女子は1年女子の競技終了後に練習可 三段跳1ビット(メイン 女子10m板) 走高跳1ビット(Bゾーン 男子)	
	補助競技場 7:30~17:00	トラック	1レーン	400m以上のスピード練習
			2レーン	中長距離・競歩
			3~8レーン	短距離・リレー
			ホーム5~6レーン	女子100mYH 5台
			ホーム7~8レーン	男子110mJH 5台
		跳躍	三段跳2ビット(10m板・12m板) 走高跳1ビット(【7:45~10:00】女子 【10:00~】2年男子・女子)	

9月21日(日)	本競技場 7:30~8:20	トラック	1レーン	400m以上のスピード練習
			2レーン	中長距離
			3~9レーン	短距離・リレー
		跳躍	走高跳1ビット(Bゾーン 女子) 三段跳1ビット(メイン 男子12m板)	
	補助競技場 7:30~14:00	トラック	1レーン	400m以上のスピード練習
			2レーン	中長距離
			3~8レーン	短距離・リレー
		跳躍	三段跳2ビット(【~11:10】11m板・12m板) 走高跳1ビット(~11:10)	



第58回 近畿高等学校ユース陸上競技対校選手権大会

紀三井寺公園陸上競技場 投てき器具一覧表

2025. 8月現在

性別	種目	規 格	品番	設置数	総数
男子	砲丸	6.0kg NISHI 鉄 φ117.0	F291	10	10
	円盤	1.75kg NISHI SUPER φ210.5	F304B	5	10
		1.75kg NISHI SUPER HM φ210.5	F334	5	
	ハンマー	6.0kg NISHI タングステン入り φ105.0 (緑)	F241A	10	10
	やり	800g NISHI SUPER DR 80m	F453E	5	25
		800g NISHI MEDIUM DR 60m	F455E	5	
		800g NISHI LONG DR 70m	F454E	5	
		800g NORDIC オービットスティー爾 flex6.6	NC761A	1	
		800g NORDIC チャンピオンスティー爾 flex.6.4	NC762	1	
		800g NORDIC スーパーエリート800 flex6.8	NC763A	3	
		800g NORDIC スーパーエリートクラシック flex7.0	NC764A	3	
		800g NEMETH クラシック 85m	NC829	1	
		800g NEMETH クラシック 90m	NC828	1	
女子	砲丸	4.0kg NISHI 鉄 φ103.0	F253	5	10
		4.0kg NISHI 鉄 φ109.0	F253C	5	
	円盤	1.0kg NISHI SUPER	F303B	5	10
		1.0kg NISHI SUPER HM	F333A	5	
		1.0kg ペーサーカーボン	NC718A	1	1
		1.0kg ユルゲンシュルツ	C742	2	2
	ハンマー	4.0kg NISHI タングステン入り φ95.0 (青)	F210A	10	10
	やり	600g NISHI SUPER DR 70m	F463F	5	18
		600g NISHI MEDIUM DR 50m	F465F	3	
		600g NISHI LONG DR 60m	F464F	2	
		600g NORDIC ダイアナクラシック flex.6.8	NC772D	2	
		600g NORDIC ダイアナクラシック flex7.2	NC773D	3	
		600g NORDIC ダイアナクラシック flex.7.7	NC774D	1	
		600g NEMETH クラシック 80m	NC835C	1	
		600g NEMETH クラシック 75m	NC836C	1	